

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手元有高		運転資金として			1,070,000
普通預金	多摩信用金庫めじろ台支店等		運転資金として			225,069,976
事業未収金	全拠点（本部以外）		2・3月分国保連絡給付費収入等			80,439,065
未収金	全拠点（移動支援・本部以外）		施設利用料、給食代等			2,322,264
未収補助金	わっしょい拠点		八王子市障害者施設設置支援事業補助金			1,250,000
前払費用	わっしょい拠点		駐車場代			28,000
流動資産合計				0	0	310,179,305
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	八王子市東浅川町666番地		東浅川、アイビー、ふ・ふ・ふ、本部の事業運営			173,838,580
			小計			173,838,580
建物	八王子市東浅川町666番地	2012年度	東浅川、アイビー、ふ・ふ・ふ、本部の事業運営	239,783,340	39,564,254	200,219,086
	八王子市東浅川町509-19	2017年度	虹、わっしょいの事業運営	187,753,000	12,047,488	175,705,512
			小計			375,924,598
基本財産合計				427,536,340	51,611,742	549,763,178
(2) その他の固定資産						
構築物	東浅川拠点		セルフポート	175,100	85,054	90,046
車輛運搬具	全拠点（28台）		利用者送迎用等	39,749,938	37,179,238	2,570,700
器具及び備品	全拠点		日々の運営・就労支援事業に使用	21,023,937	13,947,652	7,076,285
権利金	虹、わっしょい拠点		グループホーム等土地権利金			1,599,997
ソフトウェア						
修繕積立資産	東浅川、虹、アイビー、ふ・ふ・ふ拠点 （多摩信用金庫めじろ台支店）		将来における修繕の目的のために積み立てている 普通預金			9,200,000
車輛購入積立資産	東浅川、虹、ぎんなんの家、アイビー拠点 （多摩信用金庫めじろ台支店）		将来における車輛購入の目的のために積み立てている 普通預金			5,700,000
施設整備等積立資産	みらい拠点 （多摩信用金庫めじろ台支店）		将来における施設整備等の目的のために積み立ててい る普通預金			500,000
差入保証金	本部拠点		駐車場契約時保証金			50,000
長期前払費用	虹、わっしょい拠点		火災保険料			309,061
敷金	みらい、ぎんなんの家、わっしょい、本部		賃貸物件等			602,160
出資金	本部拠点（多摩信用金庫八木町支店）		融資時出資金			100,000
その他の固定資産合計				60,948,975	51,211,944	27,798,249
固定資産合計				488,485,315	102,823,686	577,561,427
資産合計				488,485,315	102,823,686	887,740,732
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	社会保険料事業主負担分等					4,620,606
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構他					6,372,000
預り金	源泉所得税預り金等					10,877
職員預り金	社会保険料等預り金					6,859,793
流動負債合計				0	0	17,863,276
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構他					113,238,000
固定負債合計				0	0	113,238,000
負債合計				0	0	131,101,276
差引純資産				488,485,315	102,823,686	756,639,456

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・使用目的等欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産及び各負債の使用目的を簡潔に記載すること。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意すること。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当しえるものと、該当しえないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、合計欄を設けて、貸借対照表価額と一致させるものとする。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載すること。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）についてのみ「減価償却累計額」欄を記載すること。
- ・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両ナンバーは任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。
- ・負債については、使用目的等の欄の記載を要しない。